

平成 28 年度 学校評価報告書（目標設定・実施結果）

視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価(月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1 教育課程 学習指導	<p>①生徒一人ひとりの学習ニーズに応じた多様で柔軟な教育課程編成及び確かな学力の育成を図るため組織的な授業改善に取り組む。</p> <p>②基礎・基本の定着に向けて学び直しや少人数授業を積極的に取り入れるとともに、様々な学習支援の方法について研究を進め、生徒一人ひとりに向き合う教育実践に取り組む。</p> <p>③学校行事や生徒会活動等を充実させ、生徒の主体的な活動を促進する。</p>	<p>①生徒一人ひとりの学習ニーズに応じた多様で柔軟な教育課程編成及び確かな学力の育成を図るため組織的な授業改善に取り組む。</p> <p>②全教科において、学び直し教材及び少人数授業、アクティブ・ラーニング、ICT 利活用について研究するとともに、その他様々な学習支援の方法について検討する。</p>	<p>①基礎・基本の定着を目指す学校設定科目や10分間を単位とした1単位時間の運用等を踏まえた教育課程を研究する。</p> <p>①組織的な授業改善の一環として、テストの共通化を進める。</p> <p>②学び直しや少人数授業、アクティブ・ラーニング、ICT 利活用に係る教員研修会の実施及び内容の充実を図る。</p> <p>②生徒の学習意欲の向上を図る視点から教務内規を検討し改善する。</p>	<p>①教育課程の改定ができたか。</p> <p>①生徒による授業評価の項目4における「4 かなり当てはまる」の回答率が30%以上となったか。</p> <p>②教務内規の改定ができたか。</p>					
2 (幼児・児童・) 生徒指導・支援	<p>①生徒理解に基づく「温かくかつ厳しい毅然とした生活支援」を目指し、教育相談等個に応じた支援体制の充実を図る。</p> <p>②部活動の活性化をととして、自主自律の精神や責任感、連帯感を涵養する。</p>	<p>①個に応じた支援体制を充実させるとともに、服装指導や授業規律等の指導を通して規範意識の向上を図る。</p> <p>②部活動の活性化をととして、自主自律の精神や責任感、連帯感を涵養する。</p>	<p>①授業規律の確立、服装指導や登下校マナーの向上を図る指導の徹底化とともに、今後の頭髪指導・遅刻指導等、さらなる規範意識の向上に向けて、全職員が一致して指導できる体制を構築する。</p> <p>①教育相談研修会を実施し、必要に応じてケース会議を開くとともにスクールカウンセラー(以下SC)を有効活用する。</p> <p>①特別支援学校との協力体制を進め、生徒理解の一助とする。</p> <p>②年に複数回、部活動加入キャンペーンを実施し部活動加入を勧める。</p>	<p>①生徒の規範意識の向上と服装やマナーを遵守する指導ができたか。</p> <p>①頭髪指導・遅刻指導等に向けて、職員の共通理解の深化と指導体制が構築できたか。</p> <p>①遅刻の総回数が減少したか。</p> <p>①ケース会議等の取組が支援の必要な生徒の指導に生かせ、課題解決につながったか。</p> <p>②部活動加入者が、前年度より増えたか。</p>					
3 進路指導・支援	<p>生徒一人ひとりが自らのキャリア発達を意識し、「将来の生活の充実」「自分らしい生き方」を実現するために必要な能力や態度の育成を目指し、進路指導の充実を図る。</p>	<p>○適切な勤労観や職業感の育成を目指し、インターンシップの充実を図る。</p> <p>○総合的な学習の時間において、キャリア教育に係る学習内容を充実させる。</p>	<p>①インターンシップの参加生徒を増やすために、説明会や広報活動を充実させる。</p> <p>②「学ぶことと働くこと」「自分がしたいこと・できること」「社会が求めること」など生き方に係る指導の充実を図る。</p>	<p>①インターンシップの参加者が前年度より増えたか。</p> <p>②各学年において、進路未定者が前年度より減少したか。</p> <p>②キャリア学習において、生徒の満足度を高めることができたか。</p>					
4 地域等との協働	<p>①地域との協働を推進し、地域に信頼される学校づくりを進める。</p> <p>②ボランティア活動を充実させ、社会性や思いやりの心を育み自己肯定感を高める。</p>	<p>①地域と協働した活動に取り組む。</p> <p>②ボランティア活動を充実させ、社会性や思いやりの心を育み自己肯定感を高める。</p>	<p>①②地域の清掃活動等ボランティア活動への参加を積極的に勧める。</p> <p>①②ボランティア活動による単位認定について検討する。</p> <p>①②地域と連携した防災訓練等を企画・推進する。</p>	<p>①②ボランティア参加人数が前年度より増えたか。</p> <p>①②地域と連携した防災訓練ができたか。</p>					
5 学校管理 学校運営	<p>「生徒が行きたい学校」「保護者に信頼される学校」を目指し、教職員一人ひとりが積極的に課題改善に取り組み「教職員が生き生きとしている学校」づくりを進める。</p>	<p>○清掃や整理整頓など環境美化に努める。</p> <p>○保護者との連携を充分に図る。</p> <p>○グループが主体となった事故防止会議を年10回以上開催する。</p>	<p>①日常の清掃活動を充実させ、校舎内をきれいに保つ。</p> <p>②生徒の行動や出欠状況等、きめ細かく保護者に連絡する。</p> <p>③職員会議の冒頭に、グループが主体となった事故防止会議を設定する。</p>	<p>①校舎内をきれいに保つことができたか。</p> <p>②保護者への連絡をきめ細かく行うことができたか。</p> <p>③グループ主体の事故防止会議を10回以上行うことができたか。</p>					